

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て 施策番号： 3-4 局・課名： 教育委員会事務局 生徒指導課

事業名	生徒指導支援事業	事業費(千円)	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
			25,011	27,470	38,472
【目的】 いじめ問題をはじめとする生徒指導上の問題の未然防止・早期発見・早期解決に向けた対策を講じ、秩序と活気のある静謐な教育環境づくりをめざす。 【内容】 ・いじめ防止対策推進法に定められた教育委員会附属機関の活用 ・性暴力附属機関設置 ・いじめ・暴力防止(CAP)プログラムを小学4年生を対象に全学級で実施 ・いじめ・暴力防止(CAP)プログラムを希望する中学校で実施 ・いじめを含め様々な悩みを抱える生徒に対する SNS等を活用した相談体制の構築 ・デートDV防止に向けた冊子等の作成及び教員研修の充実 ・学校のいじめ問題への取組を支援するいじめ巡回相談員の活用 ・ネットいじめ防止授業を小学4年生・中学1年生で実施 ・教員対象に「ネットいじめ防止にむけた指導者研修」を実施 ・子どもが自ら身を守るスキルを身につけさせるためのプログラムについて、教員研修を実施し、学校で実践 ・全中学校の生徒会役員など生徒会活動のリーダーが作成する「スマートフォン・携帯電話のルール」による啓発 ・体罰根絶をめざす研修資料を活用した教員研修の実施 【今年度要求のポイント】 ・いじめ・暴力防止(CAP)プログラムを希望する中学校で実施できるようにする。 ・いじめを含め様々な悩みを抱える生徒に対する SNS等を活用した相談体制の構築の推進を図る。	債務負担行為 期間 H ~ H 主な要求内容 (単位:千円)				
	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等	
	いじめ巡回相談員	5,906	6,100	報酬・旅費	
	附属機関委員 報酬	857	1,714	10,200円×7人×12回×2委員会	
	子どものネットいじめ・トラブル防止対策	8,419	8,575	ネットいじめ防止プログラム 指導者研修報償費 等	
	いじめ・暴力防止(CAP)プログラム	7,154	7,373	全小学校・希望する中学校で実施(中学校2学級増)(小234学級+中20学級)×※29,028円	
	SNS等を活用した相談体制の構築		10,092	委託料:10,000,000円連絡協議会:92,000円	
	生徒会活動リーダー養成	1,750	1,750	冊子及びカード作成、講師謝礼金等	
	その他	3,384	2,868	デートDV防止冊子他	
	合計	27,470	38,472		
スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～30年度)】 平成27年度から、ネットいじめ防止プログラムを中学1年生に加え小学4年生でも実施 平成30年度、SNS等を活用した相談体制の構築業務を実施予定		【31年度】 継続実施		【今後予定(32年度～)】 継続実施	
その他 特記事項					
関連事業：					